

9. 企業・地域編

① 保護者のホンネに耳を傾ける

《ねらい》

○保護者がおかれている実情を思いやりを持って理解し、保護者が頑張って子育てに向き合えるような言葉かけを考える。

《準備物》

- ファシリテーター：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい みなさんの中には子育ても無事終了した方もおられると思います。本日お集まりの方々は、現役の子育て世代への支援や応援をする立場の方々ですね。時代は変わり、保護者の実態も変わってきました。その実情を思いやりを持って理解し、保護者が頑張って子育てに向き合えるような言葉かけを考えてみましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P.4 参照	
展開 (35)	10	4. ワークシートに記入する。 ・保護者の言い分について、思いやりを持って理解する。 ・肯定的な言葉かけを考える。 ・悩んでいる保護者向けのアドバイスを考える。 (ワーク1)	4. (ワーク1の保護者のホンネを音読します。) その後、「この頃の保護者は…」という言葉を読み込んで、前向きに理解しましょう。続いて肯定的な言葉かけとアドバイスについて、思いつくことをワーク1に書き出しましょう。	
	15	5. グループで話し合う。 ・ワーク1に書き出したことを発表する。 ・そう考えた理由について補足する。 ・共感することがあれば意見を述べる。 (ワーク2)	5. では、記述した内容を発表しましょう。その際に、そう考えた理由について補足してください。それらを聞いて、共感することがあれば意見を述べてください。また、気づいたことをワーク2に記入しましょう。	
	10	6. グループごとに発表する。	6. どんな意見ができましたか。グループで出た意見を発表してください。	・抽出グループでも可。 ・各グループで1つずつ発表してもよい。
まとめ (15)	5	7. ふりかえり	7. このワークをふりかえって、気づいたこと・参考になったことをまとめてみましょう。	・資料を説明しながらまとめる。
	10	8. まとめ いかがでしたか。保護者やその家庭を取り巻く環境は日々変わっていますので、保護者がおかれている実情を思いやりを持って理解し、保護者が頑張って子育てに向き合えるような言葉かけを行うように心がけましょう。		

① 保護者のホンネに耳を傾ける

みなさんの中には子育ても無事終了した方もおられると思います。時代は変わり、保護者の実情も変わってきています。その実情を、思いやりを持って理解し、保護者が頑張って子育てに向き合えるように支援していきませんか。

ワーク1

次の保護者のホンネについて、保護者の置かれている実情を理解しながら、どんな声かけ、アドバイスや支援、関わり方ができるか考えてみましょう。

①公共の場（講演会等）に子どもを連れていくのですが、まわりの人の視線に冷たさを感じてしまいます。親としてどうするのがよいのでしょうか。

②職場の事情や家庭の状況から生後3ヶ月の子どもを保育園に預けています。「えっ、もう預けるの?!」と非難するような言葉を聞くこともあります。どうしたら周囲の理解が得られるのでしょうか。

ワーク2

メンバーの意見を聞いて気づいたことをメモしましょう。

ふりかえり



9. 企業・地域編

② 教えて!! センパイ ～子育て世代の保護者の悩み～

《ねらい》

○子育て世代の保護者の抱える悩みに対するアドバイスを行うとともに、地域でできる手助けを考えることで、地域全体で子育てを支えていく環境をつくる。

《準備物》

- ファシリテーター：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい 今日は、子育て世代の保護者の悩みに対するアドバイスについて、皆さんと考えてみたいと思います。その前に、ちょっとリラックスするために簡単なゲームをしましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P.4参照	
展開 (35)	10	4. ワークシートに記入する。 ・保護者の悩みについて、思いやりをもって理解する。 ・悩んでいる保護者向けのアドバイス・支援を考える。 (ワーク1)	4. (保護者の悩みを音読します。)その後、「子育て世代の保護者の悩み」について、どのように共感し、アドバイスして、支援ができるか、思いつくことを ワーク1 に書き出しましょう。	
	15	5. グループで話し合う。 (ワーク2)	5. 記述した内容を発表し合しましょう。その際に、そう考えた理由について補足してください。それらを聞いて、共感することがあれば意見を述べ、 ワーク2 に書いてください。	
	10	6. グループごとに発表する。	6. 各グループでどんな意見がでましたか。	・抽出グループでも可。 ・各グループで1つずつ発表してもよい。
まとめ (15)	5	7. ふりかえり	7. このワークをふりかえって、気づいたことをワークシートにまとめてください。	
	10	8. まとめ いかがでしたか。地域全体で子育てを支えていくことで、心を通わせる子育てを行うことができるようになり、また、保護者の負担軽減にもつながります。 どんな些細なことでも結構ですので、地域でできる子育てのお手伝いを行っていきましょう。		

② 教えて!! センパイ ～子育て世代の保護者の悩み～

子育ての一番の責任は保護者にあるとは思いますが、行政（制度）や地域も子育てに寄り添ってほしいと感じています。ワーク1の項目は代表的な保護者の悩みです。みなさんには、保護者へのアドバイスとともに、「私たちにもこんなことができるよ」という前向きで温かい意見を出していただきたいと思います。

ワーク1

次の保護者の悩みについてどのように共感し、アドバイスして、支援ができますか？

1. 子どものしつけ・マナーについて悩んでしまいます。

2. 子どもの将来のこと（健康・発達、勉強・進学）を考えると漠然と不安になります。

3. 仕事と子育ての両立に悩んでいます。教育費のこともあり、仕事はやめられません。

ワーク2

地域でハッピー子育てのヒント（みなさんの意見を聞きながら）

ふりかえり



9. 企業・地域編

③ 人を育てる言葉かけの工夫

《ねらい》

○部下等の指導を行う際に、指導される側のモチベーションが低下しないよう、前向きに成長できる言葉かけを考える。

《準備物》

- ファシリテーター：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい 今日は、「人を育てる言葉かけの工夫」について、皆さんと考えてみたいと思います。その前にちょっとリラックスするために簡単なゲームをしましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P.4参照	
展開 (35)	10	4. ワークシートに記入する。 ・部下への言葉かけ。 (ワーク1)	4. ワーク1 にある事例が載っています。言葉かけを考えて記入してみてください。	
	10	5. グループで話し合う。 (ワーク2)	5. ワーク1 に記入した言葉かけについて、お互いに発表し、部下のAさんに責任を持たせて、やり遂げさせるために必要なサポートはどんなことか、グループ内で話し合い ワーク2 に記入してみましょう。	
	10	6. グループで話し合う。 (ワーク3)	6. 今回の事例を「子どもの読書感想文」に置き換えて考えてみましょう。どのように子どもを励まし、課題提出に漕ぎ着けさせればよいでしょうか。グループ内で話し合い ワーク3 に記入してみましょう。	
	5	7. グループごとに発表する。	7. 各グループどんな意見ができましたか。	・抽出グループでも可。 ・各グループ一つずつ発表してもよい。
まとめ (15)	5	8. ふりかえり	8. このワークをふりかえって、気づいたこと、感じたことをワークシートにまとめましょう。	
	10	9. まとめ いかがでしたか、言葉かけを一工夫することで、同じ内容であっても受け取り方が変わり、また、職場の雰囲気をも良くすることにもつながります。日々、受け手のことを考えて言葉かけを工夫するようにしていきたいものです。		

③ 人を育てる言葉かけの工夫

職場で部下等を指導する場面で、言葉かけを少し工夫することで、同じ内容であっても指導される側の受け取り方が変わり、指導される側の成長を促すことにつながります。言葉かけの工夫について考えてみましょう。

部下のAさんへ一週間前に会議資料の作成を指示していたが、会議前日に提出されたものが的外れであったことが判明しました。さて、この状況をどのように乗り越えさせればよいでしょうか。

ワーク1 言葉かけを考えてみましょう。

ワーク2 部下のAさんに責任を持たせて、やり遂げさせるために必要なサポートはどんなことでしょうか。

ワーク3 これを「子どもの読書感想文」に置き換えて考えてみましょう。子どもにどのような言葉かけをすればよいでしょうか。

ふりかえり



9. 企業・地域編

④ 仕事のモチベーションを上げるために

《ねらい》

○日々の仕事について、互いに認め合いながら、仕事のモチベーションを上げることができる。

《準備物》

- ファシリテーター：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい 普段、仕事を進める上で何気ない言動によって、モチベーションが上下することがあります。今日は社会人のAさんが持つ悩みを題材にして考えてみましょう。その前に少しリラックスしましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P.4参照	
展開 (35)	10	4. ワークシートに記入する。 (ワーク1)	4. Aさんの悩みを読み、Aさんの本当の気持ち（不満・いちばん大きな問題）はどこにあるのか、みなさんの経験から読み解き、 ワーク1 に書いてみましょう。	
	10	5. グループで話し合う (ワーク1)	5. ワーク1 に記入した内容について、お互いに発表してください。	
	10	6. ワークシートに記入し、グループで話し合う。 (ワーク2)	6. 次に、あなたが悩んだときや落ち込んだときに、どんな助言や対応によって解決したり、心が軽くなったりしましたか。 ワーク2 に経験を書いてみましょう。その後、グループで話し合ってみましょう。	
	5	7. グループごとに発表する。 (ワーク2)	7. 各グループどんな意見ができましたか。	・抽出グループでも可。 ・各グループ一つずつ発表してもよい。
まとめ (15)	5	8. ふりかえり	8. このワークをふりかえって感じたことをワークシートに書きましょう。	
	10	9. まとめ いかがでしたか。わたしたちが持つ悩みは、子どもとさほど変わらないのかも知れません。ふとしたことで、褒められたりすることで、もっとがんばろうと意欲的になることがあると思います。小さなことでよいので、他者がしている仕事のよいところを見つけて褒めるよう心掛けて日々を過ごしていきたいですね。		

④ 仕事のモチベーションを上げるために

社会人として、職場で与えられた仕事について、責任を果たしていますが、当たり前と思われたり、次から次へと要求されたりして、モチベーションが低下してしまうことがあります。今日は社会人のAさんが持つ仕事の悩みについて考え、モチベーションを維持・上昇させる方法について考えてみましょう。

ワーク1

次の社会人Aさんが持つ悩みを読み、Aさんの本当の気持ち（不満・いちばん大きな問題）はどこにあるのか、みなさんの経験から読み解いてみてください。

【Aさんの悩み】社会人になって、自分の仕事に対しては責任を持って取り組んできたつもりです。でも、褒められることは稀で、もっとがんばれるよと激励されるばかりです。気持ちが折れかけていて、仕事のやりがいを見失いそうです。こんな気持ちを克服するにはどうすればよいのでしょうか。

ワーク2

あなたが悩んだときや落ち込んだときに、どんな助言や対応によって解決したり、心が軽くなったりしましたか。経験を書いてみましょう。

ふりかえり



9. 企業・地域編

⑤ 家事の工夫の仕方について教えて！

《ねらい》

○日々の家事（家での仕事）を効率よく行うために、それぞれの工夫の仕方があるはず。それらの情報を交換することで、時間の捻出方法についてともに考えることができる。

《準備物》

- ファシリテーター：ワークシート
- 参加者：筆記用具

時間	主な活動	発言	留意点
(10)	1. 学習のねらい 今日は、みなさんが日頃行っている「家事」に注目して、効率よく行うための知恵や工夫を共有します。何気ない取組が、他の方の大いなる参考になるかもしれません。ちょっとしたことでいいので、みなさんに披露しましょう。		
	2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
	3. ルールとマナーの確認	P.4 参照	
展開 (35)	10 4. ワークシートに記入する。 ・毎日している家事について ・その際に心がけていること (ワーク1)	4. みなさんは普段どのような家事をしていますか。 ワーク1 に具体的な事柄を書き出してみましょう。また、心がけていること（知恵や工夫）についても書きましょう。	・工夫している家事を中心に書き出してもらう。 ・それぞれの家事で心がけていることを具体的に書いてもらう。
	20 5. グループで活動する。 ・知恵や工夫について相互に質問しながら深め合う。	5. グループ内で書き出したことを共有しましょう。知恵や工夫について、相互に質問しながら理解を深めましょう。	・1人あたり2分以内の報告とする。 ・知恵や工夫を持って帰れるように質疑応答の時間を多く確保する。
	5 6. ワークシートに記入する。 ・気づいたこと (ワーク2)	6. 参考になる意見はありましたか。気づきの大きかったことを ワーク2 に書きましょう。	
	7. グループごとに発表する。	7. それではみなさんの気づきを（2～3人程度）発表してもらいましょう。	・無理強いせず、アイコンタクトで発言を促す。
まとめ (15)	5 8. ふりかえり	8. このワークをふりかえって感じたことをワークシートに書きましょう。	
	10 9. まとめ いかがでしたか。私たちが普段何気なく行っている家事にも、知恵と工夫が満ちあふれていることが分かったのではないのでしょうか。無給（無休）の家事ですが、有給の仕事と同じく、いやそれ以上に効率を求めていることが分かりました。この機会に、家事について改めて考え、少しでも自分のために時間をつくれるとよいですね。		

⑤ 家事の工夫の仕方について教えて！

みなさんが日頃行っている家事を思い浮かべてください。毎日のことなので、できるだけ効率よく行うことを心がけているのではないのでしょうか。家事について工夫していることを出し合ってみましょう。何気ないことが、他の方の大いなる参考になるかも知れません。ちょっとしたことでいいので、みなさんに披露しましょう。

ワーク1

あなたが日頃行っている家事にはどのようなものがありますか。特に、効率よく行うように意識しているものを書き出してみましょう。

○家事の内容

○心がけていることや工夫していること

ワーク2

「こんな知恵や工夫があったのか！」と感心したことを書きましょう。また、家事について考え直した部分があれば教えてください。

ふりかえり

